

やまなし 県議会 だより



令和5年1月6日 県議会議事堂前



十二月定例会の概要

県議会は、令和四年十二月定例会を十二月一日から十六日までの十六日間の日程で開催しました。

十二月一日の開会日に、長崎幸太郎知事は総額七十三億二千八百十萬円の令和四年度一般会計補正予算案を提出しました。

知事は提案理由説明で、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行対策について「診療能力を可能な限り拡充するために最大限努力する」とした上で、重症化リスクの低い人は検査キットによるセルフ検査をするなどの協力を県民に呼び掛ける考えを示しました。

また、原油価格と物価の高騰対策については「中長期的に効果が続く対策を今のうちに講じ、体質強化を図るべきと考える。こうした基本理念のもと、一般の家庭や事業者への支援策を予算に計上した」と述べました。

十二月一日の本会議では、令和三年度一般会計及び各特別会計決算を賛成多数で認定しました。

また、低所得世帯への緊急生活支援金や新型コロナ対策などが盛り込まれた令和四年度一般会計補正予算案を可決しました。知事の説明を受けて、十二月六日、七日、八日、九日の四日間、代表・一般質問を行いました。(詳細は二面)

十二月十二日には教育厚生、土木森林環境委員会、十三日に

は総務、農政産業観光委員会を開催し、付託案件や所管事項の審査を行いました。(詳細は二面)

定例会最終日の十二月十六日の本会議では、追加提出された総額三百四十七億八千八百五十一万七千円の令和四年度一般会計補正予算案や、台湾のCPTPP(環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定)への加盟に向けた積極的な支援を求める意見書など五十案件を可決、承認しました。(詳細は二面)

十二月臨時会の概要

県議会は、令和四年十二月臨時会を十二月二十六日、二十七日の二日間の日程で開催しました。

十二月二十六日の開会日に、長崎知事は、山中湖畔県有地

の賃貸借契約を巡る訴訟で県が敗訴したことを受け、控訴するための議案と裁判所への手数料二千八百七十一万円を盛り込んだ令和四年度一般会計補正予算案の二案件を提出しました。

知事は提案理由説明で、「現況を基礎として県民資産の実勢価値を反映した賃料を求めるといふ本県の趣旨がくまれない判決内容となったことは、極めて残念」と述べ、第一審については「あくまでも一通過点に過ぎない。上級審では、県有資産のあるべき活用の在り方について裁判所に理解いただくため控訴する必要があり」として、理解を求めました。二十七日の本会議では、質疑、討論を行った後、二案件を賛成多数で可決して閉会しました。

県議会トピックス

永年勤続議員を表彰 地方自治の発展に功績

全国都道府県議会議長会から、県議会議員として永年在職し地方自治の発展に功績があったとして、20年以上在職の浅川力三議員(自由民主党・山梨、北杜市)が、また、15年以上在職の望月勝議員(自民党勤草の会、西八代郡・南巨摩郡)、河西敏郎議員(自民党勤草の会、中央市)、土橋亨議員(未来やまなし、甲府市)、白壁賢一議員(自民党誠心会、南都留郡)が永年勤続表彰されました。

令和4年12月定例会の開会日に議場で表彰状の伝達が行われ、あわせて、永年議員の職にあつて県政推進に功績のあった浅川力三、望月勝、河西敏郎、土橋亨、白壁賢一、桜本広樹の各議員に対して、久保田松幸議長が山梨県議会議長表彰を行いました。



12月定例県議会では、12月6日、7日、8日、9日の4日間にわたり、代表、一般各質問を行いました。各議員の質問項目は次のとおりです。

代表質問

- 南アルプス林道を活用したサイクルイベント
企業による森づくり活動の促進
広域的なバス運行
介護事業所に対する支援
社会福祉施設の民間譲渡の推進
ハチミツの品質向上と養蜂家の確保・育成
本県果樹産地の強化
農作物の盗難防止対策の強化
横川の伏せ越しの改修の取り組み
南アルプス市における道路整備
リニア山梨県駅と小井川駅間のアクセス
中部横断自動車道における八田地区へのスマートインターチェンジ及び増穂・双葉間の四車線化整備
更なる大型商業施設の誘致及び

自民党誠心会 桜本 広樹



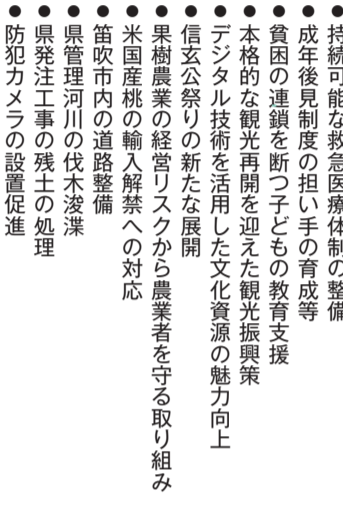
- 新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行への対応
世界に通用するアスリートの育成に向けた取り組み
インボイス制度の開始に伴う県内事業者への影響と県の対応
市町村における消防の連携・協力の推進
水害発生時における広域避難
産後ケア事業の充実
特定外来生物の防除対策
中小企業生産性向上と賃上げへの支援
第五十回を迎える信玄公祭り
県管理道路における道路照明の安全対策とLED化
県営水力発電事業の次期売電契約
産業人材の育成に向けた高校教育の充実
子どもの防災意識の向上
県警察の要人警護体制

未来やまなし 山田 七穂



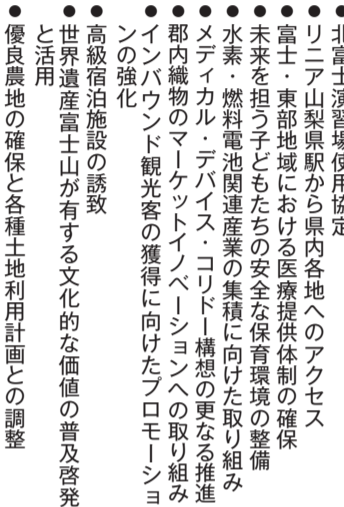
- 犯罪被害者等支援条例の制定
循環器病対策
持続可能な救急医療体制の整備
成年後見制度の担い手の育成等
貧困の連鎖を断つ子どもの教育支援
本格的な観光再開を迎えた観光振興策
デジタル技術を活用した文化資源の魅力向上
信玄公祭りの新たな展開
果樹農業の経営リスクから農業者を守る取り組み
米国産桃の輸入解禁への対応
笛吹市内の道路整備
県管理河川の伐木処理
県発注工事の残土の処理
防犯カメラの設置促進

自由民主党新緑の会 杉原 清仁



- 富士山登山鉄道構想
県内へのスポーツ合宿や大会の誘致
北富士演習場使用協定
リニア山梨県駅から県内各地へのアクセス
富士・東部地域における医療提供体制の確保
未来を担う子どもたちの安全な保育環境の整備
水素・燃料電池関連産業の集積に向けた取り組み
メテikal・デバイス・コリドー構想の更なる推進
郡内織物のマーケットインベションへの取り組み
インバウンド観光客の獲得に向けたプロモーションの強化
高級宿泊施設の誘致
世界遺産富士山が有する文化的な価値の普及啓発と活用
優良農地の確保と各種土地利用計画との調整

自由民主党・山梨 早川 浩



- 県産グリーン水素の普及に向けた東京都との連携
リニア中央新幹線事業の進捗状況と駅周辺整備
配偶者等からの暴力の根絶に向けた意識啓発
子どもの虐待防止対策
少人数教育の推進
若者の県内企業への就業促進
大規模地震に備えた地域防災力の強化
中央自動車道の渋滞対策
新型コロナウイルス感染症に対応する医療従事者への支援
食品ロスの削減に向けた取り組み
農業分野における物価高騰対策
子どもがインターネットを適切に利用するための取り組み
電話詐欺の被害防止対策

自民党勤草の会 河西 敏郎



- 感染症専門人材の養成
富士・東部地域における看護職員の養成・確保
乳幼児期における子育て支援の取り組み
県産木材の利用促進
将来を見据えた郡内織物業の振興策
インバウンド観光における滞在時間を延ばす取り組み
富士山の世界遺産登録十周年に向けた取り組み
小中学校におけるICT教育の推進

市川 正末 (自由民主党新緑の会)



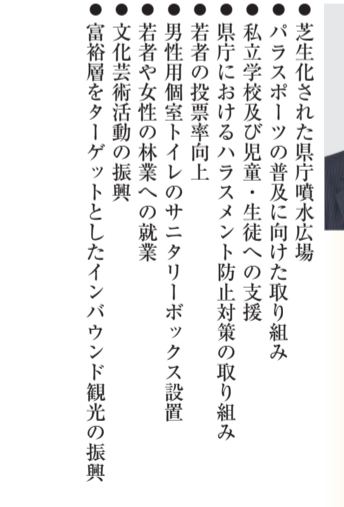
- 観光業界における人手不足・人材不足対策
本県果樹産地の持続的な発展
感染管理認定看護士の育成
要介護者に対する介護サービスの継続
土砂災害警戒区域の指定
森林の公益的機能の強化
県有施設のLED化の推進

長澤 健 (自由民主党新緑の会)



- 姉妹友好地域との交流
木材生産の増大に向けた取り組み
県内事業者への再生可能エネルギー等の導入支援
本県の自然を生かした観光振興
ジビエの需要と供給の拡大
県道大月上野原線の整備
教員の働き方改革の推進

飯島 修 (リベラル山梨)



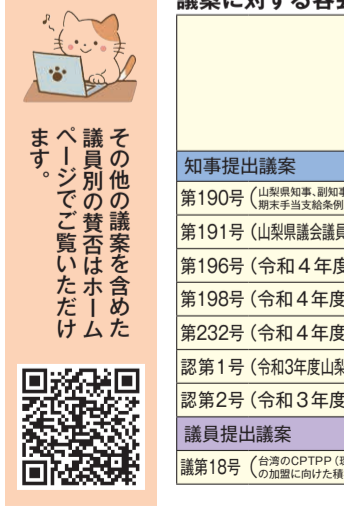
- 観光学界における人手不足・人材不足対策
本県果樹産地の持続的な発展
感染管理認定看護士の育成
要介護者に対する介護サービスの継続
土砂災害警戒区域の指定
森林の公益的機能の強化
県有施設のLED化の推進

大久保 俊雄 (自民党誠心会)



- リニア中央新幹線新駅周辺のまちづくり
総合球技場(スタジアム)建設
大規模屋内施設(アリーナ)建設
ウクライナ避難民への支援
ベトナムとの姉妹都市の締結による国際交流
多胎育児への支援

向山 憲稔 (自民党誠心会)



一般質問



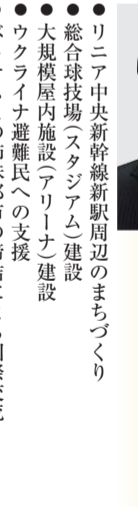
市川 正末 (自由民主党新緑の会)

- 二拠点居住の推進
重度の障害者の地域移行の推進
無形民俗文化財の保存と継承
上野原市及び北都留地域における農作物の鳥獣被害対策
魅力ある景観づくりの推進
山岳遭難の発生状況と防止対策



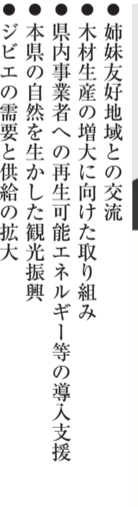
渡辺 淳也 (自民党誠心会)

- 感染症専門人材の養成
富士・東部地域における看護職員の養成・確保
乳幼児期における子育て支援の取り組み
県産木材の利用促進
将来を見据えた郡内織物業の振興策
インバウンド観光における滞在時間を延ばす取り組み
富士山の世界遺産登録十周年に向けた取り組み
小中学校におけるICT教育の推進



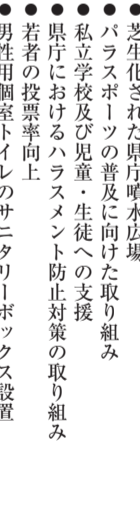
向山 憲稔 (自民党誠心会)

- リニア中央新幹線新駅周辺のまちづくり
総合球技場(スタジアム)建設
大規模屋内施設(アリーナ)建設
ウクライナ避難民への支援
ベトナムとの姉妹都市の締結による国際交流
多胎育児への支援



卯月 政人 (自由民主党・山梨)

- 姉妹友好地域との交流
木材生産の増大に向けた取り組み
県内事業者への再生可能エネルギー等の導入支援
本県の自然を生かした観光振興
ジビエの需要と供給の拡大
県道大月上野原線の整備
教員の働き方改革の推進



飯島 修 (リベラル山梨)

- 芝生化された県庁噴水広場
パラスポーツの普及に向けた取り組み
私立学校及び児童・生徒への支援
県庁におけるハラスメント防止対策の取り組み
若者の投票率向上
男性用個室トイレのサンタリーボックス設置
若者や女性の林業への就業
文化芸術活動の振興
富裕層をターゲットとしたインバウンド観光の振興

議案に対する各会派の賛否(起立採決分)

Table with columns for bill name, date, and party response (賛成/反対).

その他の議案を含めた議員別の賛否はホームページでご覧いただけます。 QR code and URL.

可決・承認された意見書
台湾のCPTPP(環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定)への加盟に向けた積極的な支援を求める意見書

委員会レポート

総務、教育厚生、農政産業観光及び土木森林環境の四常任委員会は、十二月一日、十二日、十三日、十六日に令和四年度一般会計補正予算案等の付託議案及び請願に係る審査を行い、十二月十六日の本会議で各常任委員長が審査の内容及び審査結果を報告しました。

総務委員会

委員長 卯月 政人



山梨県犯罪被害者等支援条例

支援条例

問 協議会の設置は、条例の特微の一つということであるが、この犯罪被害者支援に関する体制整備はどのような考えか。また、具体的な施策は、支援計画を策定する中で検討していくということであるが、この計画策定に向けてどのような検討を進めていく予定なのか。

答 犯罪被害者の支援は、被害者がいずれの機関に相談しても、必要な支援を受けられる体制を整備することを基本としている。現在、県警察が事務局をしている犯罪被害者等支援連絡協議会を第九条の協

議に位置づけることを想定している。この組織の構成員となっている、国、県を初め、弁護士会、医師会などの関係機関が、さらに緊密な連携を図ることで、被害者支援の体制を充実させ、被害者に寄り添った支援を行っていく。また、具体的な施策を定めた支援計画については、県弁護士会や関係団体などで構成する計画検討会議を設置した上で、市町村の意見を伺い、速やかに策定する予定となっている。

【その他の主な質問事項】
・全国知事会議開催費
・時間外入庁管理システム整備費

新型コロナウイルス感染症医療提供体制強化事業費

問 新型コロナウイルス感染症数が高止まりし、インフルエンザとの同時流行が懸念される中、本県の診療・検査医療機関の拡充状況と、全国的に見た水準はどのようになっているのか。また、今後県では、診療・検査医療機関の拡充をどのように進めていくのか。

査医療機関の数は、人口十万人あたり四十三・八医療機関であり、全国平均の三十二・五を大きく上回る状況である。今後の診療・検査医療機関の拡充については、年末年始に開業する医療機関に対する支援策や設備整備・検査設備整備の補助金を示しながら、県が後押しをしていく姿勢をしっかりと説明し、新たな参画を促していく。

答 診療・検査医療機関の数については、県の医師会の協力もあり、新たな参画を強く働きかけている。その結果、十二月末現在で、新たに五十の医療機関が参画し、三百五十五の医療機関を指定している。水準については、本県の診療検

【その他の主な質問事項】
・介護福祉総合支援センター整備事業費
・新たな子育て家庭支援基盤整備事業費補助金
・分娩取扱施設設備整備事業費補助金

教育厚生委員会

委員長 乙黒 泰樹



農政産業観光委員会

委員長 清水 喜美男



賃金アップ環境改善事業費補助金

補助金

問 本事業の意図する狙いは何か。また、多くの県内中小企業に活用してもらうため、どのように周知するのか。

答 本県の産業は主に中小企業で支えているため、中小企業で働く方の所得向上を通じて県内経済を活性化し、物価高騰を乗り越えていくことが重要と考えている。そのため、本事業により賃上げに取り組む中小企業の後押しとなるよう、国の基準よりも補助対象事業者を拡大するとともに、企業の収益向上に繋がる設備投資や人材育成に要する費用を、国の制度

に上乗せして助成していく。制度の周知に向けては、働き方改革アドバイザーやプロフェッショナル人材戦略拠点マネージャー、さらには、連携する金融機関などがプッシュ型で企業を訪問し、活用について各企業に働きかけていく。また、国の制度の活用や周知も同様に必要であることから、山梨労働局等の関係機関とも連携して制度を周知し、中小企業の賃上げ環境改善に取り組んでいく。

【その他の主な質問事項】
・インバウンド観光復活プログラム
・モーション事業費
・施設園芸等経営強化支援事業費

家庭用省エネ機器導入支援事業費

問 家庭では様々な電気製品やガス機器が使用されているが、今回、空調、冷蔵庫、ガス温水器、LED照明機器を対象にしたのはなぜか。また、省エネポイント機器の導入に対し、ポイント等の付与を行うとしているが、このような仕組みにした意図はどのようなものか。

い機器を対象とした。また、本事業の事務は、民間企業に委託する予定であり、民間ノウハウを活用した迅速な付与が可能となることや、近年のキャッシュレス決済の進展により、県民の利便性が高まることに加え、付与されたポイント等は食料品や生活必需品の購入など他の消費喚起を促し、地域経済の活性化につながることから、こうした仕組みをとることとした。

答 家庭のエネルギー消費量は、給湯と冷房で全体の半分以上を占めていること、電力消費量では、エアコンが全体の四七・七％、冷蔵庫が四・三％、照明機器が三・五％となっていることから、省エネ効果のより大き

【その他の主な質問事項】
・盛土規制法に基づく規制区域指定基礎調査事業費
・再エネ設備導入支援事業費補助金

土木森林環境委員会

委員長 大久保 俊雄



常任委員会 県内調査

議会閉会中に、各常任委員会では、それぞれ所管する事項の審議の参考とするために、県内外に出向き調査活動を行っています。今回は、各常任委員会の県内調査の主な状況について御紹介します。

総務委員会



山梨県消防防災航空隊(甲斐市)において、概要及び本県における山岳救助や火災災害等の運航実績、活動内容等の説明を受け、消防防災ヘリコプターの視察(写真)をしました。また「若者の県内定着に向けた課題と方策について」をテーマに、山梨県立大学の学生の皆様と意見交換をしました。

農政産業観光委員会



山梨大学 水素・燃料電池ナノ材料研究センターにおいて、水素・燃料電池関連産業集積への取り組みについての説明を受けた後、センター内を視察(写真)しました。また、「若者が働き、活躍できる山梨県の農業について」をテーマに、山梨県立農林大学校(長坂本校)に在籍する学生の皆様と意見交換をしました。

教育厚生委員会



県立農林高等学校において、令和3年度から授業の中で実施しているマイスターハイスクールについての概要説明を受けた後、授業の様子や食品科学科棟のワイン製造室などを視察(写真)しました。また、「高校生から見た政治・選挙・県議会」をテーマに、県立甲府東高等学校の生徒の皆様と意見交換をしました。

土木森林環境委員会



峡東浄化センターにおいて、新山梨環状道路・東部区間Ⅱ期工事の概要説明を受けた後、濁川・平等川橋(仮称)の上部工架設工事現場を視察(写真)しました。また、「若者が働き、活躍できる山梨県の林業について」をテーマに、山梨県立農林大学校(富士川キャンパス)に在籍する学生の皆様と意見交換をしました。



11月17日総括審査

決算特別委員会

九月定例会で設置された決算特別委員会(山田七穂委員長)は、議会閉会後も継続して、十月十四日、十七日、二十一日、十一月十六日、十七日の五日間、令和三年度山梨県一般会計と各特別会計の歳入歳出決算の内容及び令和三年度公営企業会計(電気事業、温泉事業、地域振興事業、流域下水道事業)の決算内容の審査を行いました。その結果については、十二月定例会開会日の本会議で山田七穂委員長が報告し、賛成多数で認定されました。



11月15日意見交換会

多様性を認め合い共生社会を目指すための条例案作成委員会

多様性を認め合い共生社会を目指すための条例案作成委員会(宮本秀憲委員長)は、十月七日、十一月十五日、十二月十六日、一月六日に委員会を開催し、意見交換会や、条例案についての検討を行いました。意見交換会では、性の多様性・多文化共生・移住をテーマに、それぞれの分野に詳しい県内在住者に御参加いただき、活発な意見交換が行われました。今後も、条例の制定に向け、引き続き活動していきます。



11月1日現地調査(上野原市内)

本県の強靱化と高付加価値化に向けた土地利用規制の在り方に関する政策提言案作成委員会

本県の強靱化と高付加価値化に向けた土地利用規制の在り方に関する政策提言案作成委員会(市川正末委員長)は、政策提言案作成の参考とするため、十一月一日には県内三箇所(上野原市、富士吉田市、甲斐市)で現地調査を行い、十二月一日には国土交通省大臣官房参事官の遠山英子氏から御講義をいただき、十六日には、政策提言案の骨子案を検討しました。今後も、政策提言案の作成に向け、引き続き活動していきます。

山梨活性化促進県議会議員連盟 農林業部会

農林業部会

十二月十六日に開催した山梨活性化促進県議会議員連盟農林業部会(河西敏郎部会長)では、執行部が令和四年中に三回実施した米国産スモモ・モモ現地調査の概要について、大久保雅直農政部長から報告がありました。また、調査結果を受けての生産、流通、販売における本県の対応方針について説明を受け、質疑を行いました。



2月定例会の予定

次回定例会は次のとおり開催を予定し、常任委員会については分散開催を実施する予定です。なお、本会議については、CATV中継等をご覧ください。

- 2月27日(月) 本会議(開会)
- 3月3日(金) 本会議(質疑・質問)
- 6日(月) 本会議(質疑・質問)
- 7日(火) 本会議(質疑・質問)
- 8日(水) 本会議(質疑・質問)
- 9日(木) 常任委員会
- 10日(金) 常任委員会
- 13日(月) 常任委員会
- 14日(火) 常任委員会
- 16日(木) 本会議(閉会)

※現時点での予定であり、今後変更となる場合があります。

ホームページ、会議録をご覧ください



県議会に関する各種情報を、ホームページからご覧いただけます。また、本会議の会議録については、県議会ホームページの会議録検索システムのほか、県立図書館、最寄りの各地域県民センター、お住まいの市町村議会事務局でもご覧いただけます。



山梨県議会 検索